

第536回 役員会議事要旨

- 1 日 時 令和元年9月2日(月) 15:00～16:00
- 2 場 所 特別会議室(事務局2階)
- 3 出席者 佐藤学長
吉澤企画担当理事, 渡邊総務担当理事, 伊藤教育担当理事, 郡研究担当理事, 石川社会連携担当理事
[陪席]
山内監事, 澁谷監事, 柏倉副学長, 若林副学長, 神本学長特別補佐, 福田学長特別補佐, 三浦総務部長, 木村財務部長, 小椋学務部長, 齊藤研究推進部長(兼)社会連携部長, 川村病院事務部長, 浅利学長戦略室企画調整役, 大川総務広報課長, 山形総務広報課課長補佐, 齋藤総務・秘書グループ係長, 庄司人事課長, 村市財務企画課長, 坂本予算企画室長, 花田予算企画担当係長, 宍戸施設企画課長, 成田情報連携統括本部係長
- 4 配付資料
資料 1-1 学位授与機構からの事務連絡
資料 1-2 教育研究評議会における審議事項に関する申し合わせ(案)
資料 1-3 学内規程の抜粋
資料 1-4 教育に関する内部質保証について(案) フロー図
資料 2 被ばく医療連携推進機構の設置に伴う学内規則等の整備について
資料 3-1 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正について
資料 3-2 弘前大学医学部附属病院規程新旧対照表(案)
資料 4-1 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会において調査・審査すべき事案について(R01事案第3号)【要回収】
資料 4-2 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会において調査・審査すべき事案について(R01事案第4号)【要回収】
資料 5 弘前大学大学院研究科及び学部改組について(確定)
資料 6-1 各部局の要望について
資料 6-2 組織評価の見直しについて(素案)
資料 7 弘前大学情報セキュリティ対策基本計画自己評価報告書
資料 8 弘前大学市民Dayの実施報告について
資料 9 令和2年度国立大学法人弘前大学の概算要求

5 審議事項

○佐藤学長から, 7月22日開催の第535回の議事要旨(案)の確認が行われ, 原案どおり承認された。

審議1 教育研究評議会における審議事項について

吉澤理事から, 資料1-1～1-4に基づき, 教育に関する内部質保証に係る体制を明文化するための申合せ(案)等について説明があり, 審議の結果, 原案どおり承認され, 教育研究評議会へ付議することとした。

審議2 被ばく医療連携推進機構の設置に伴う学内規則等の整備について

吉澤理事から, 被ばく医療連携推進機構の設置について説明があり, 引き続き, 柏倉副学長から資料2に基づき学内規則等の整備について説明があった。審議の結果, 原案どおり承認され, 教育研究評議会へ付議することとした。

審議 3 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正について
渡邊理事から、資料 3-1～3-2 に基づき、卒後臨床研修センターを総合臨床研修センターに改組すること及びメディカルスタッフ教育研修センターを新設することに伴う関連規程の整備について説明があり、審議の結果、原案どおり承認され、教育研究評議会へ付議することとした。

審議 4 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会において調査・審査すべき事案について
学長から、職員懲戒等委員会に対して、事案の調査及び処分量定の審査を付託する事案が生じたことの説明があり、引き続き、庄司人事課長から資料 4-1～4-2 に基づき事案内容について説明があった。審議の結果、本事案について職員懲戒等委員会に調査及び審査を付託すること、及び学長から事案の委員長となる理事の指名がなされた。

6 報告事項

報告 1 弘前大学大学院研究科及び学部再編計画について
学長から、資料5に基づき、大学院地域共創科学研究科及び医学部心理支援科学科の新設を含む令和 2 年度の弘前大学大学院研究科及び学部再編計画が確定したことについて報告があった。

報告 2 組織評価の見直しについて
吉澤理事から、資料6-1～6-2に基づき、組織評価に係る各部局からの要望をふまえた平成30事業年度の組織評価の見直し（素案）について報告があった。

報告 3 弘前大学情報セキュリティ対策基本計画自己評価報告書について
吉澤理事から、資料7に基づき、平成28年度～平成30年度の情報セキュリティ対策基本計画自己評価書について報告があった。

報告 4 弘前大学市民Dayの実施報告について
渡邊理事から、資料8に基づき、8月20日～21日に開催された弘前大学市民Dayの来場者数等について報告があった。

報告 5 令和 2 年度国立大学法人弘前大学の概算要求について
渡邊理事から、資料9に基づき、令和 2 年度国立大学法人弘前大学の概算要求について報告があった。

報告 6 情報基盤システムの更新について
吉澤理事から、情報基盤システム更新に係る調達手続き及び今後の見通し等について報告があった。

以 上